

## 第40回 ASPAC 年次総会フィリピン・クラークフィールド大会

- (1) 日程：2015年3月5、6、7日
- (2) 場所：フィリピン共和国パンプンガ州  
クラーク・フリーポート・ゾーン  
フォンタナ・コンベンションセンター
- (3) 参加者：702名（日本41名、台湾約270名など）
- (4) 大会テーマ：  
Towards Another Century of Growth and Service



- (5) 主だったイベント：
  - ① ASPAC 役員会：3月5日  
総会上程の議題、各地区報告など。
  - ② エリミネイト・プロジェクト・ウォーク：3月6日



早朝実施、ジョン・バトン国際会長夫妻を筆頭にクラーク特別経済区周辺2.5kmをデモ行進。約100名参加。

- ③ 開会式と歓迎夕食会：3月6日

役員等の入場行進で始まり、小川ガバナー代理は日の丸に先導され入場。

アイク・アルタバス ASPAC 議長の挨拶ほか来賓の祝辞。

フィリピンの子  
ども達、大学生

の歌とダンス、目の不自由な子ども達の歌と合奏等が次々紹介された。また、夕食会でもフィリピン舞踊が披露された。



- ④ ブース展示：3月6、7日  
日本地区は、倉田次期ガバナーを中心に、高松クラブの少年ボランティア発表会関連の写真を展示。コンテストで第2位受賞。
- ⑤ 総会：3月7日



総会 I（午前中）では、各地区、国の現状報告、エリミネイト関連の表彰（日本地区は最も高い目標達成率等に感謝状を受けた）があったほか、オーストラリアの決議案（ASPAC 資金の管理を KI から ASPAC に移す）は否決された。

総会 II（午後）では、先ず、各地区、国のベストサービス・コンテストのプレゼンテーションがあり、日本地区は、サークル K 芦屋の森本小夏さんが日本で最初の SLP 発足の経緯を発表し、参加

賞を受賞。

次いで、次年度役員選挙、2016年台中大会（台湾）の概要説明があり、また2017年 ASPAC 年次

総会は韓国・済州島に決定。

⑥ ASPAC 合同役員会：3月7日

今年度、次年度の役員により、次年度役員人事の確認と新任挨拶等。

⑦ 閉会式：3月7日

ジョン・バトン国際会長から挨拶の中で、パムパンガ州知事がエリミネイト・プロジェクトに10万ペソ寄付された旨の報告があった。

その後、ハイライトである各地区、国の文化プレゼンテーションのコンテストが行われた。日本地区は、参加者がハート形の団扇と浴衣姿等で舞台上がり、AKB48の「恋するフォーチュンクッキー」のダンスと歌とスクリーンに映像を披露。満場の大喝采を浴び、見事優勝。ジョン・バトン国際会長夫妻からも Good job!!との称賛を受けた。



(2) 次年度の役員人事：

- ① 議長：Lu Chin-Hsiang（呂金象）（台湾）
- ② 次期議長：Lee Kuan Yong（マレーシア）
- ③ 副議長：Trinidad “Toto” P.Gonzales（フィリピン・ルソン）
- ④ 事務総長・財務担当：Serena Quek（マレーシア）

